

県土連 第3回 役員会開催

補正予算253百万円など10議案を了承

県土連の第3回役員会が1月26日、本会役員室で開催され、第60回通常総会提出議案などについて審議が行われた。

役員会冒頭、長岡秀人会長（出雲市長）は「12月22日に平成30年度当初予算案が閣議決定され、農業農村整備事業関係予算は対前年度比108.2%の4348億円。また平成29年度補正予算が1452億円で、合わせて5800億となった。これは、役員の皆様はじめ、本会や県内の関係機関など全国の土地改良関係者が地方の実情を機会あるごとに国に訴えた続けた結果であり、深く感謝する。今年度の本会業務の執行状況は、新規事業着手地区の業務受託が昨年度に比べ大幅に増加するなど順調に推移している。残り2か月となり職員も最後の追い込みの時期となっているが、役員の皆様も本会の運営に更なるご支援をお願いします。」と述べた。役員会は、長岡会長が議長となり、議事録署名人に山崎英樹副会長（飯南町長）と長崎泰樹専務理事を選任し議案の審議が行われた。提出議案は10議案で、それぞれについて事務局説明の後、慎重審議が行われ、いずれも全会一致で了承された。



役員会の様子＝県土連役員室

＝ 承認された提出議案 ＝

- 第1号議案 会務報告
- 第2号議案 平成29年度会計収入支出補正予算(案)について
- 第3号議案 第60回通常総会提出議案について
- 第4号議案 第59回(平成29年度)全国土地改良功労者表彰候補者の推薦について
- 第5号議案 諸規程の改正について
- 第6号議案 平成29年度島根県土地改良事業団体連合会土地改良功労者表彰について
- 第7号議案 参事の任命について
- 第8号議案 参与の任期満了について
- 第9号議案 職員の募集について
- 第10号議案 その他(報告事項)

- 県土連第3回役員会開催 ①
- 平成30年度農業農村整備事業関係予算概算決定の概要 ②
- 水土里ネット広報女性部会・意見交換会 ③
- 島根ふるさとフェア2018開催 ③
- 都道府県水土里ネット会長会議顧問に宮崎雅夫氏就任 ④
- 2月の主な予定 ④

平成30年度農業農村整備事業関係予算概算決定の概要

政府は昨年12月22日の閣議で平成30年度当初予算案を決定した。農業農村整備事業関係予算は対前年度比8.2%（328億円）増の4348億円で、これに平成29年度補正予算1452億円を合わせると5800億円となり、大幅削減前の平成21年度予算額（5772億円）を上回った。

＝ 農業農村整備事業関係予算概算決定の概要（単位：億円） ＝

予 算 区 分	29年度 予算額 ①	29年度 補正予算額 ②	30年度 概算決定額 ③	29補正 + H30概算 ②+③=④
農業農村整備事業	3,084	1,370	(3,793) 3,211	4,581
国営かんがい排水	1,186	205	(1,319) 1,162	1,367
国営農地再編整備	197	196	(287) 221	416
国営総合農地防災	262	58	(297) 265	322
直轄地すべり	12	0	(11) 10	11
水資源開発	73	1	(73) 72	73
農業競争力強化基盤整備	580	677	(860) 667	1,344
農村地域防災減災	508	234	(645) 528	762
土地改良施設管理	156	—	(163) 157	157
その他	111	—	(139) 128	128
農地耕作条件改善事業 (非公共)	236	82	(407) 298	380
農業水路等長寿命化・ 防災減災事業(非公共)	—	—	(—) 200	200
農山漁村地域整備交付金 (農業農村整備分)	701	—	(820) 639	820
計	4,020	1,452	(5,020) 4,348	5,800

【出典】農林水産省HP

- (注) 1. ()内金額は、平成30年度概算要求額。
2. 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

水土里ネット広報女性部会・意見交換会

水土里ネット広報女性部会（会長：水土里ネット千葉指導課長・箕箸美雪）は1月17・18日、山口県の県土連ビルと山口市川西土地改良区で同部会と意見交換会を開催し西日本を中心に関係者約50名が参加した。



会議の様子＝17日・県土連ビル

同部会は水土里ネットの業務に携わる女性の活躍を広報するとともに、女性のスキルの向上、活躍の場を広げることにより、女性が土地改良事業推進の中核を担える環境づくりを進めることなどを目的として平成29年6月に発足し、全国で6県が「女性の会」を立ち上げている。

会議は、開会挨拶に続き各地域でのさまざまな取組が紹介された。女性の会先進地である「やまぐち水土里ネット女性の会」の藤井チエコ会長は「これからの農業農村の活性化には女性が不可欠であり、女性の会によって女性の活躍を後押ししたい」と熱い思いを述べた。また、来賓として会議に駆け付けた進藤金日子参議院議員（全国水土里ネット会長会議顧問）は「土地改良はハードの面が強いために男性に偏りがちな印象があるが、経営面などで女性の活躍は欠かせない。全国的にこうした女性の会の活動が広がってほしい」と挨拶した。意見交換会では「土地改良区職員以外の会員をもっと増やしていきたい」「女性の会設立に当っては、行政機関の協力も必要ではないか」などの多くの意見が出された。

島根ふるさとフェア2018開催 「さあ行こう！ご縁の国しまねを体感」をテーマに島根の魅力を発信

島根県の観光や食をPRする『島根ふるさとフェア2018』が1月20・21日、広島市の広島県立総合体育館をメイン会場に開催され、開場とともに特産品などを買い求める多くの来場者（161千人/主催者発表）で賑わった。主催は広島地区観光情報発信事業実行委員会（島根県・島根県内市町村等）。



棚田米のすくい取りは多くの来場者で賑わった＝21日・広島県立総合体育館

今年は江戸時代の大名茶人・松平治郷（不味公）没後200年にあたり、茶道会に多くの足跡を残した不味公の遺徳を偲ぶとともに、松江市を中心に茶の湯文化の発展につながる様々な催しが行われた。

また、県内市町村から参加した企業や各種団体が多数のブースを設け、各地域の特産品の販売やスタンラリー、メインステージでは各地域のお国自慢PRとして神楽や太鼓、踊りなどが披露された。本会も島根県農村整備課、山王寺本郷棚田実行委員会、上田平佐棚田保存会、神谷棚田保全組合と参加しフォトコン入賞作品展示や棚田に関するアンケートとともに棚田米のすくい取り・販売などを行った。

都道府県水土里ネット会長会議顧問に 宮崎 雅夫氏 就任



都道府県水土里ネット会長会議は1月19日、宮崎雅夫氏を会長会議顧問に選任した。

宮崎氏は兵庫県神戸市北区出身で、現在54歳。

昭和62年に農林水産省に入省し、平成29年12月末、農林水産省農村振興局地域整備課長を最後に退職された。

都道府県水土里ネット会長会議顧問には、現在、進藤金日子参議院議員が就任されており、宮崎氏の就任で二人目となる。

2月の主な予定

開催日	行 事 等	開催地
2月 2日 (金)	島根農地・水・環境保全協議会 理事会・通常総会	県土連
2月 2日 (金)	島根県農業農村整備推進協議会 通常総会	県土連
2月 2日 (金)	県土連第60回通常総会、土地改良功労者表彰式	県土連
2月 2日 (金)	農業農村整備事業関係予算概算決定に関する説明会・意見交換会(農水省主催)	県土連
2月 6日 (火)	農地・農業用施設災害復旧事業研修会	県土連
2月14日 (水)	しまねの農村景観フォトコンテスト審査会	県土連
2月15日 (木)	災害復旧技術向上のための講習会(島根会場)	県土連
2月23日 (金)	島根県土地改良換地土部会	県土連
2月26日 (月)	都道府県土地改良事業団体連合会事務責任者会議	東京都
2月26日 (月)	農業農村整備広報会議	東京都



水土里ネット島根 (島根県土地改良事業団体連合会)

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
 ホームページ<http://www.shimanedoren.or.jp/> メールsmndoren@shimanedoren.or.jp